

学校種別: 大学	学校課程コード: 2612-181-350
所在地都道府県: 京都府	審査受付番号: 171621
学校名 課程名: 京都府立大学 生命環境学部 環境デザイン学科 (令和06年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 令和4年度(2022年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2023/03/28

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	環境デザイン実習Ⅱ	1年	2
①建築設計製図	環境デザイン実習Ⅲ	2年	2
①建築設計製図	環境デザイン実習ⅣA	2年	2
①建築設計製図	環境デザイン実習ⅤA	3年	2
①建築設計製図	環境デザイン実習Ⅵ	3年	2
①建築設計製図	建築CAD演習	3年	2
		小計	12
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住生活学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住宅設計学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリア計画学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居・日本建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住空間計画学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住環境工学実習	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備学Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備学Ⅱ	3年	2
		小計	24
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築基礎解析学	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	一般構造学	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造論Ⅱ	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造論Ⅰ	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造実験及び同実験法	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料学	2年	2
		小計	16
⑧建築生産	建築生産	4年	2
⑧建築生産	建築施工法	3年	2
		小計	4
⑨建築法規	建築法規	3年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	環境デザイン実習Ⅰ	1年	2
⑩複合関連科目	環境デザイン実習ⅣB	2年	2
⑩複合関連科目	環境デザイン実習ⅤB	3年	2
⑩複合関連科目	建築・インテリアデザイン論	3年	2
⑩複合関連科目	ランドスケープデザイン論	2年	2
⑩複合関連科目	人間工学	2年	2
⑩複合関連科目	都市政策論	3年	2
⑩複合関連科目	地域・都市計画学	2年	2
⑩複合関連科目	ハウジング論	3年	2
⑩複合関連科目	都市史	3年	2

学校種別：大学

学校課程コード：2612-181-350

所在地都道府県：京都府

審査受付番号：171621

学校名 課程名：京都府立大学 生命環境学部 環境デザイン学科（令和06年03月31日募集停止等）

対象入学年：令和4年度(2022年度) 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2017/12/25

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：2023/03/28

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	住環境防災計画学	3年	2
⑩複合関連科目	生活環境計画論	3年	2
小計			24
①～⑨計			58
①～⑩計			82

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。